

3.4 DATA ソフトウェアの操作説明

3.4.1 計測開始の操作

手動モードでの取り込み

開始・終了モードで手動を選択します。

取得間隔(1分、3分、5分、10分、30分、60分)を選択します。

開始ボタンをクリックします。

下図の開始確認が表示されます。OKをクリックするとファイル設定画面が表示されますのでファイルを設定してください。データの取り込みが実行されます。

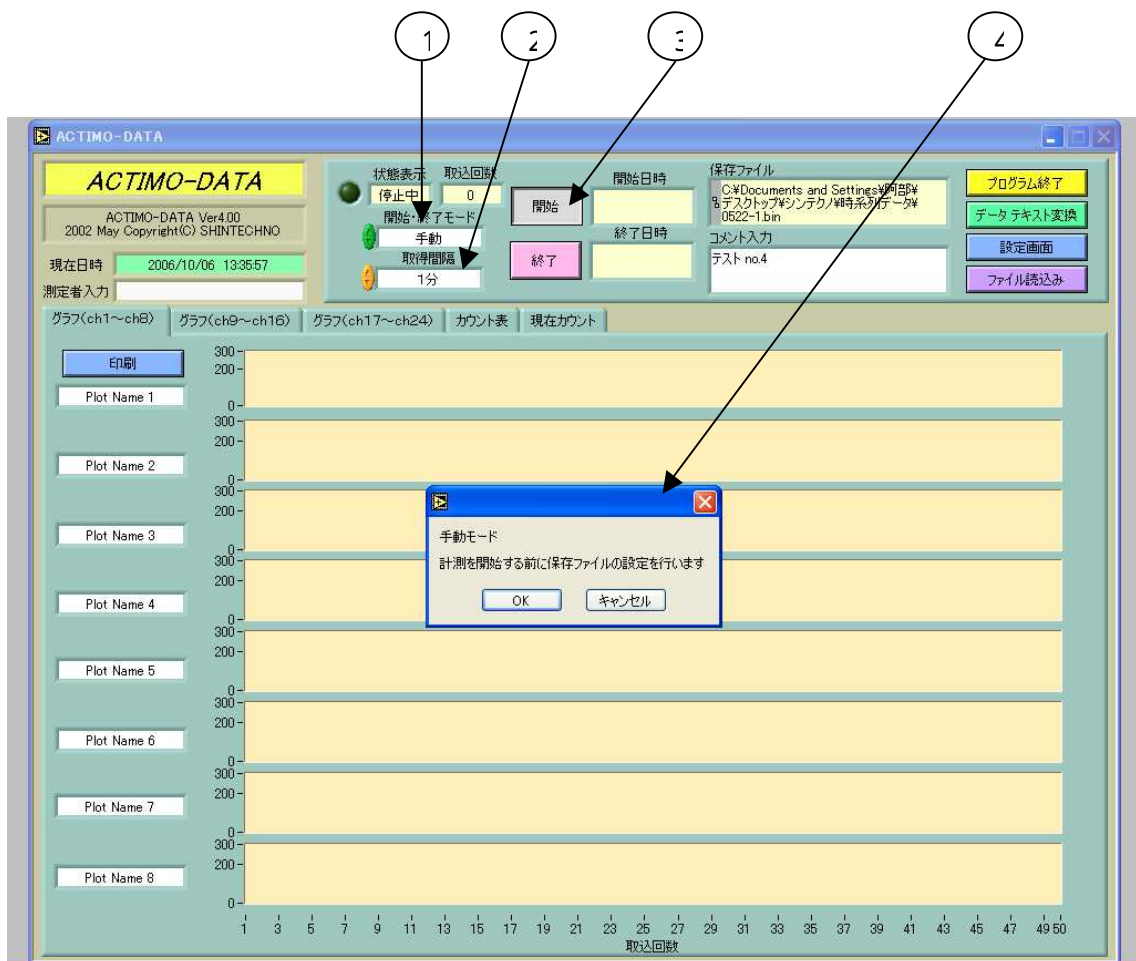


図 3 - 4 - 1 . 手動モード開始確認表示

自動モードでの取り込み

開始・終了モードで自動を選択します。

取得間隔(1分、3分、5分、10分、30分、60分)を選択します。

設定画面ボタンをクリックします。下図の設定画面が表示されますので、開始日時・終了日時を設定して、OKボタンをクリックしてください。

開始ボタンをクリックします。

図 3-4-3 の開始確認が表示されます。OKをクリックするとファイル設定画面が表示されますのでファイルを設定してください。データの取り込みが実行されます。(開始時間までは待機状態となります)

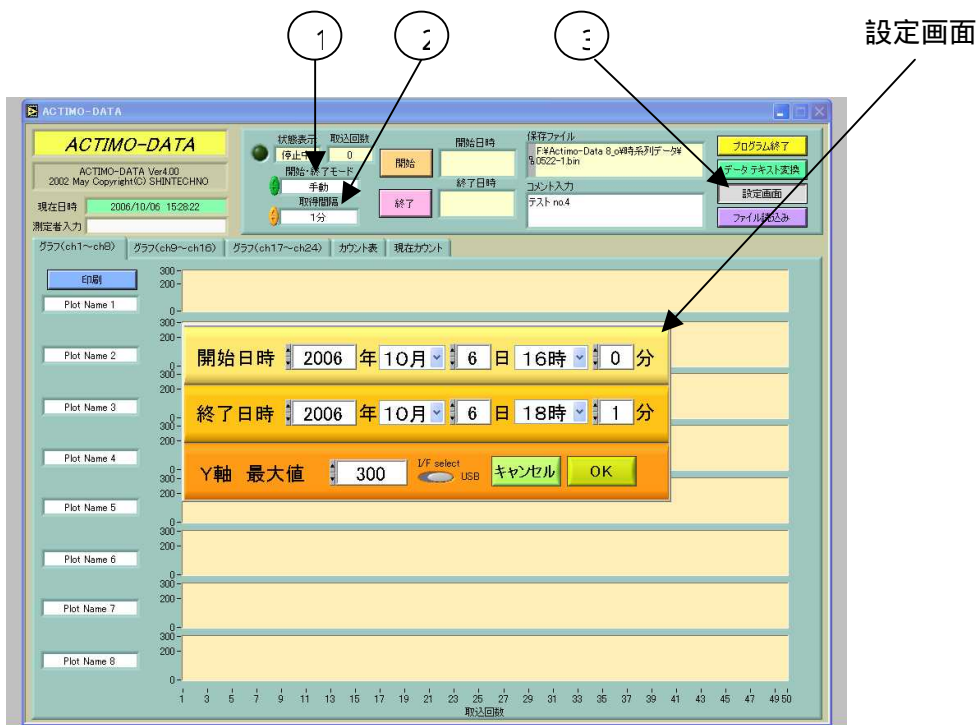


図 3 - 4 - 2 . 設定画面表示

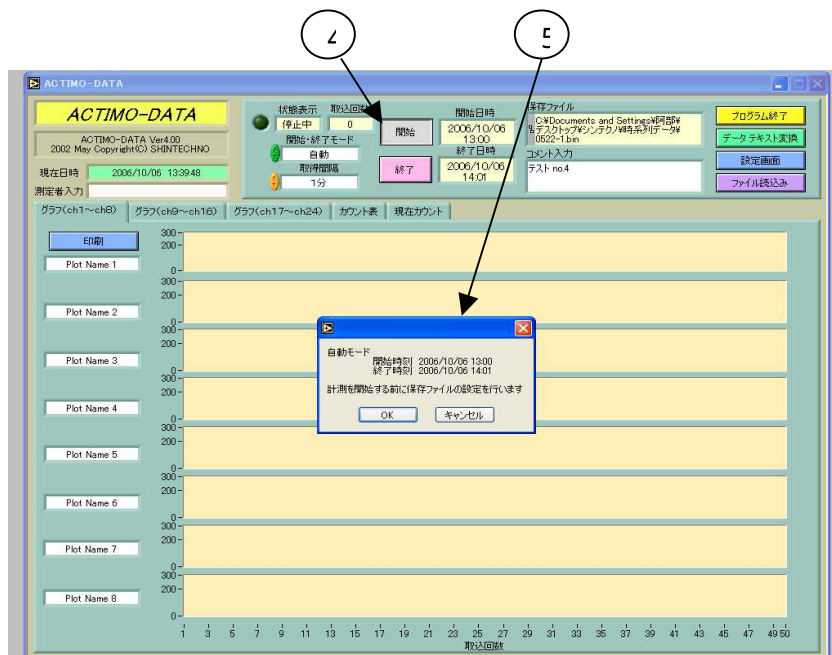


図 3 - 4 - 3 . 自動モード開始確認表示

3.4.2 データテキスト変換の操作

データテキスト変換ボタンをクリックします。
 ファイル選択画面が表示されますので、変換するファイルを選択してください。
 変換確認画面が表示されますので、OKをクリックしてください

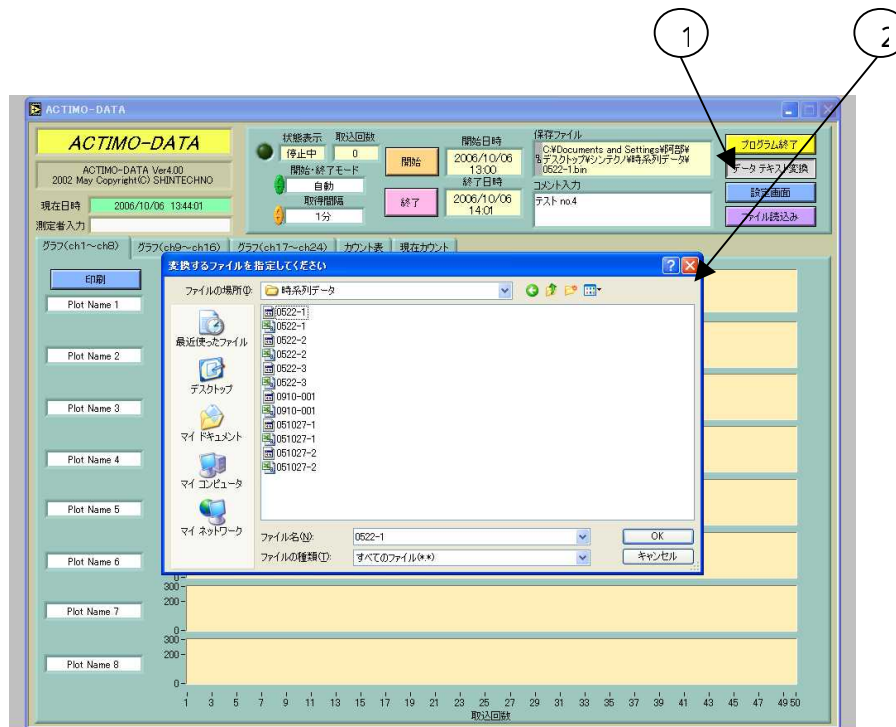


図 3 - 4 - 4 . ファイル選択画面

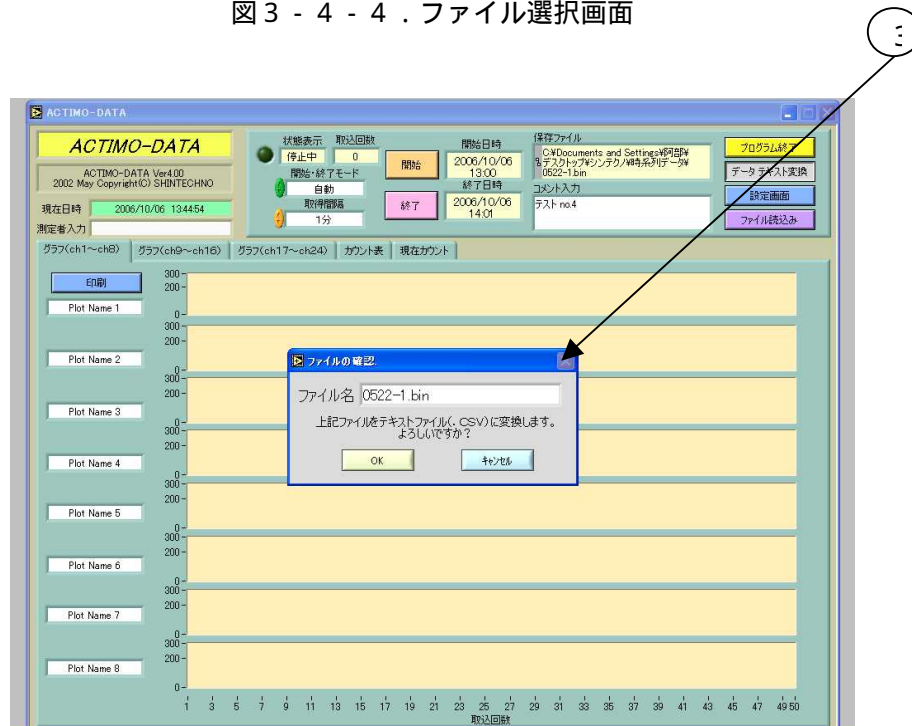


図 3 - 4 - 5 . 変換確認画面

3.4.3 メイン画面(チャンネル別 棒グラフ)

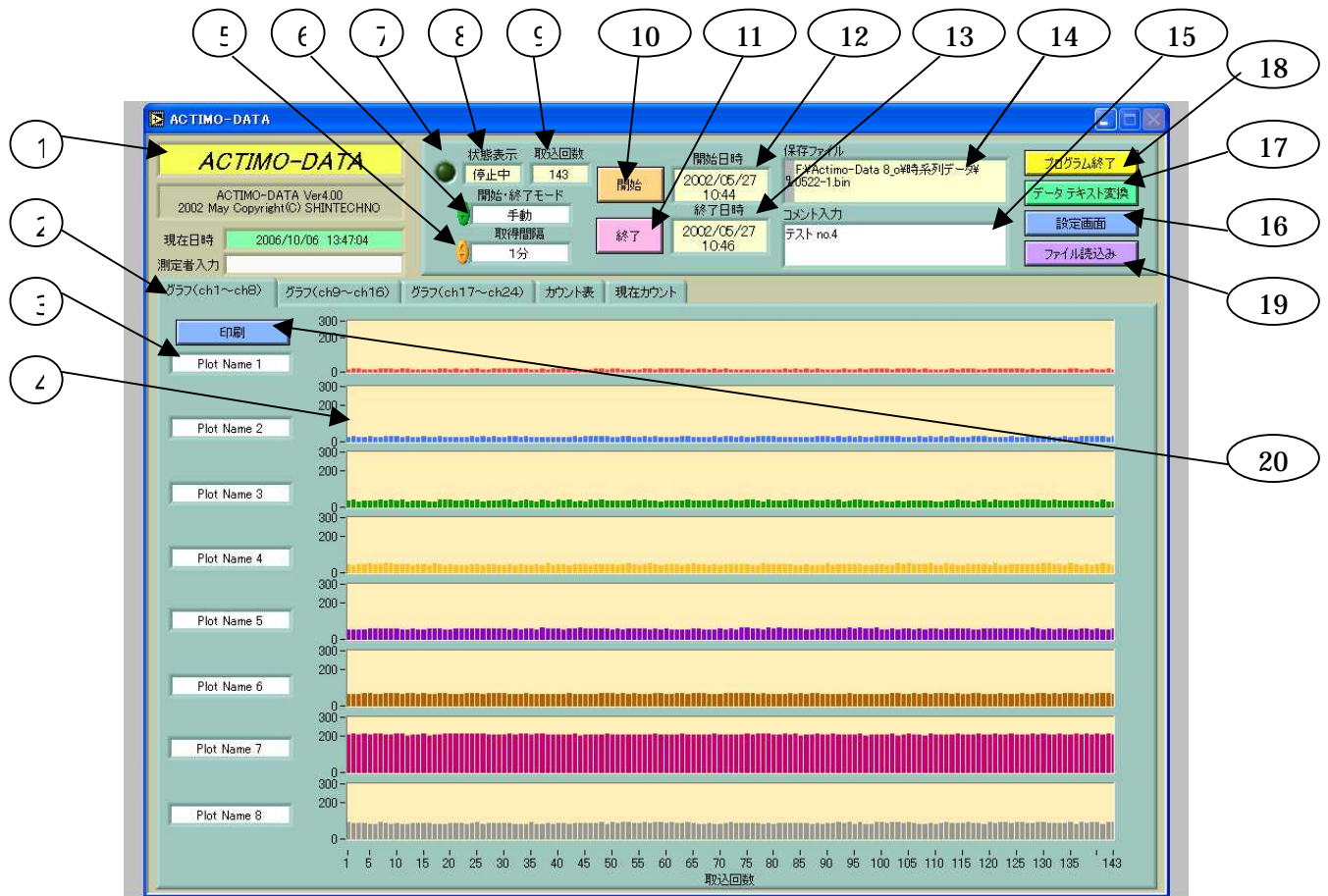


図 3 - 4 - 6 . メイン画面 (チャンネル別 棒グラフ)

名称	説明
1	プログラム名表示 本プログラム名“ACTIMO-DATA”を表示します。その下はバージョン表示です。
2	表示切替えタブ グラフ(ch1~ch8)、グラフ(ch9~ch16)、グラフ(ch17~ch24)、カウント表、現在カウントの切替えを行います。取込み実行中においても切替え可能です。
3	グラフ名称入力欄 各チャンネルのグラフ名を直接入力します。
4	棒グラフ 各チャンネルに対応した棒グラフです。最初は50回までを表示します。50を超えた場合は、棒グラフの幅を狭くしながら最大4096回まで表示します。4096を超えた場合は、グラフを左へシフトしながら表示します。
5	取得間隔設定 取得間隔1,3,5,10,30,60分をプルダウンメニューの中から選択して設定します。取込み実行中は変更できません。
6	取得モード設定 取得モード“手動”、“自動”を選択して設定します。取込み実行中は変更できません。
7	状態表示ランプ 停止中のとき消灯し、待機中もしくは取込中の時に点灯します。待機中とは、自動モードで指定開始時刻を待っている状態です。
8	状態表示 停止中、待機中、取込中を表示します。
9	取込み回数表示 取込み回数を表示します。
10	開始ボタン 取込み開始ボタンです。クリックすることによってファイル名設定の画面が表示されます。ファイル名設定後、手動モードのときは取込みを開始し、自動モードのときは指定開始時刻まで待機中となります。

画面説明 (続き)

	名称	説明
11	終了ボタン	取込み終了ボタンです。クリックすることによって、手動モードのときも自動モードのときも停止となります。
12	開始日時表示	設定画面で指定された開始時刻を表示します。ここに直接入力することはできません。
13	終了日時表示	設定画面で指定された終了時刻を表示します。ここに直接入力することはできません。
14	保存ファイル名表示	取込み開始時に指定されたファイル名を表示します。
15	コメント入力欄	コメントを直接入力します。取込み実行中も変更可能です。コメントは取込み停止時にファイルに保存されます。
16	設定画面表示ボタン	本ボタンをクリックすることによって、開始日時、終了日時、グラフY軸（最大カウント値）を指定する設定画面を表示します。
17	データテキスト変換ボタン	本ボタンをクリックすることによってファイル名設定の画面が表示されます。ファイル名設定後、テキスト変換が実行されます。変換後に作成されるテキストファイルは指定したファイル名に、CSVの拡張子を付けた（すでに拡張子がある場合は、CSVに入れ替わります）ファイルが同じフォルダに作成されます。
18	プログラム終了ボタン	取込み停止状態において本ボタンをクリックすることにより、プログラムを終了して画面を閉じます。
19	ファイル読み込みボタン	本ボタンをクリックすることによってファイル選択画面が表示されます。ファイル選択後、データがグラフ表示されます。選択されたファイルの拡張子が、CSVの場合は、本プログラムでテキスト変換されたファイルとみなしてグラフ表示します。ファイルの拡張子が、CSVが付かない場合は、本プログラムで作成したテキスト変換する前のファイルとみなしてグラフ表示します。 カウント表は最初から20のデータが表示されます。
20	グラフ印刷ボタン	本ボタンをクリックすることによって印刷範囲指定画面が表示されます。その画面において、印刷ボタンをクリックすることによってグラフを印刷することができます。

グラフ(ch9～ch16)とグラフ(ch17～ch24)は、グラフ(ch1～ch8)と表示するチャンネルが異なるだけです。表示形態は同じなので説明を省略いたします。

3.4.6 設定画面

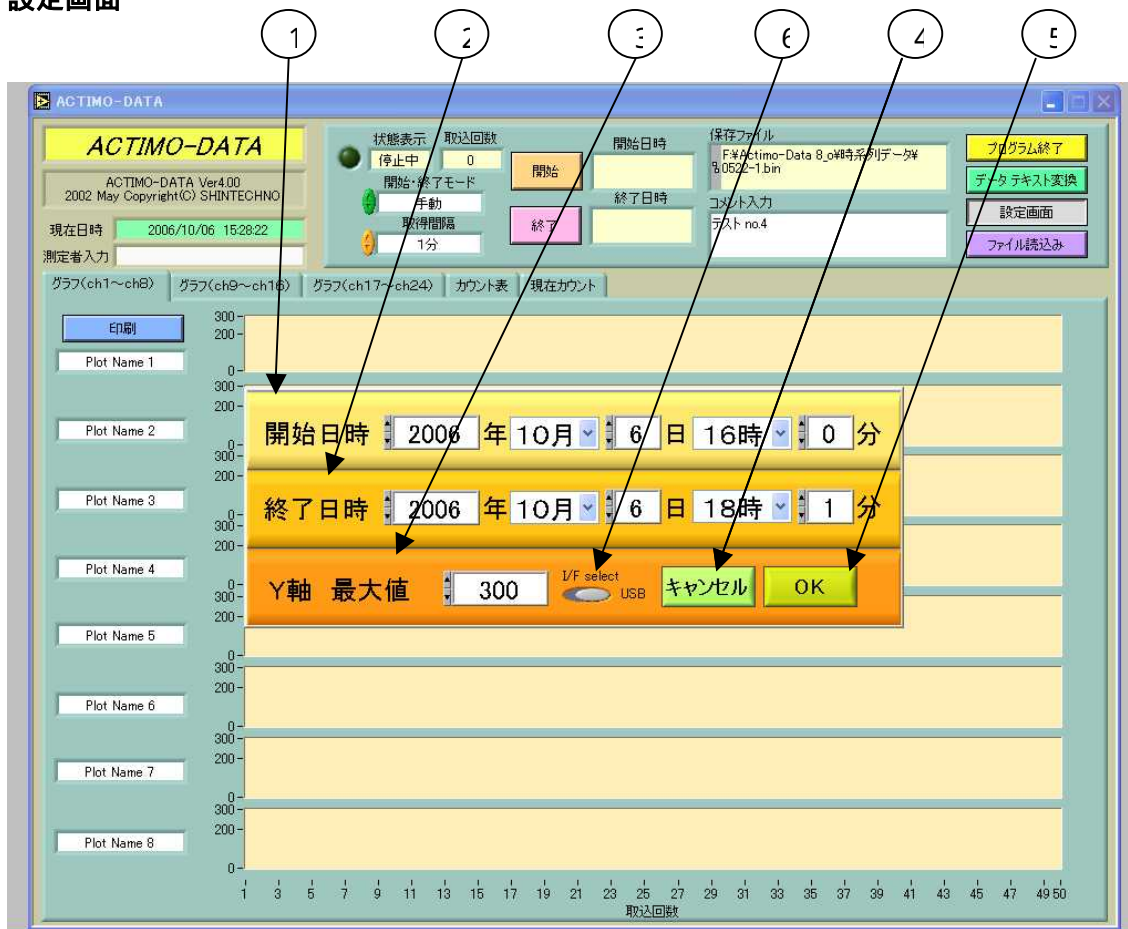


図 3 - 4 - 9 . 設定画面

名称	説明
1 開始日時設定	開始日時（年、月、日、時間、分）を設定します。月と時間はプルダウンメニューから選択します。年と日は数値を直接入力します。
2 終了日時設定	終了日時（年、月、日、時間、分）を設定します。月と時間はプルダウンメニューから選択します。年と日は数値を直接入力します。
3 Y軸最大値設定	グラフのY軸最大値を設定します。グラフ（ch1～ch24）、現在カウントの棒グラフすべてに設定されます。
4 キャンセルボタン	本ボタンをクリックすることによって、画面を閉じます。設定された開始日時、終了日時、Y軸最大値はキャンセルされます。
5 OKボタン	本ボタンをクリックすることによって、画面を閉じます。設定された開始日時、終了日時、Y軸最大値がメイン画面に反映されます。
6 / F select	D I O Cardを使用する場合には、この選択を「Card」にしてOKボタンを押して画面を閉じ、一度プログラムを終了させてください。次に、プログラムを起動したときから、Cardを使用して動作するようになります。
7	
8	
9	
10	

付録 . A 変換テキストファイルについて

テキスト変換されたファイル (XXXXX . csv) は、以下のように構成されます。

- 1 . 開始・終了モード
 - 2 . 開始日時
 - 3 . 終了日時
 - 4 . 取得間隔
 - 5 . コメント
 - 6 . 日時とチャンネル名称 (チャンネル1 からチャンネル2 4 まで)
 - 7 . 日時とチャンネルに対応したカウント値
 - .
 - .
 - .
 - .
 - .
 - .
 - .
- (以降カウント値)

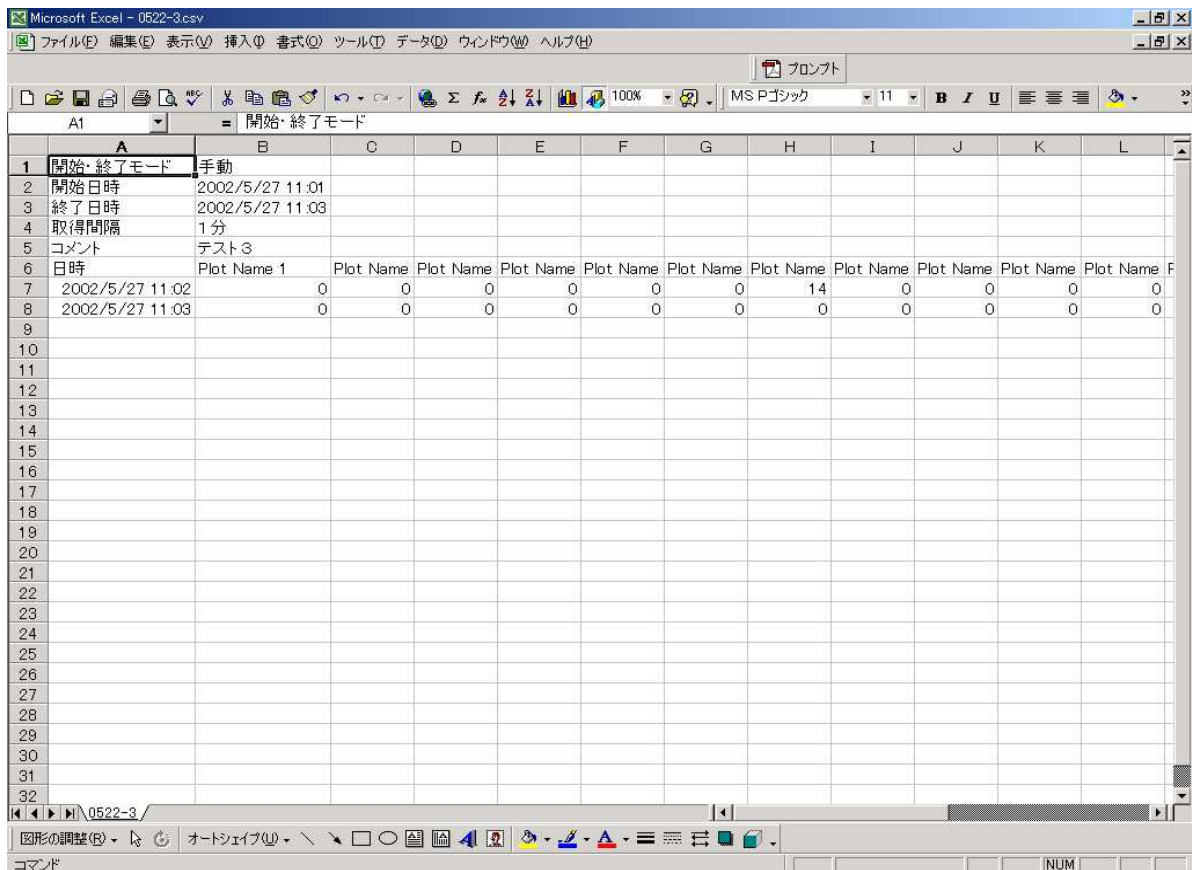


図 A - 1 テキスト変換されたファイルをエクセルで開いたところ